

よい環境をつくる、選ぶ



2学期が始まって4日目です。少しずつ学校生活のリズムも戻ってきたでしょうか。いよいよ今日から、2学期の学習や活動が本格的に始まります。長い2学期に大きく成長できるよう、いいスタートをしてほしいと思います。

今日から教育実習が始まります。毎年この時期になると、私は自分自身の教育実習を思い出します。たった2週間でしたが、お世話になった教職員の皆さんや、出会った生徒たちとのかけがえのない時間が、学校の先生になりたいという気持ちを大きくしてくれました。目標に向かって進んでいる教育実習生の先輩とともに、皆さんにとっても貴重な時間を過ごしてほしいと思います。

さて、今日は夏休みに読んだ雑誌の記事を一通してお話をしました。

サッカー元日本代表の本田圭佑さんが、ある大学の卒業式で学生たちに「環境にこだわれ」というメッセージを送りました。目標や夢があるなら、それを実現できるような環境を自分で選ぶことが大切だということです。また、誰と会い、毎日何を見るか。よい環境で感性を磨き、よい習慣をつくっていけば、いつの間にか自分の力は伸びている、と語っていました。

私は、この「力を伸ばす環境」という視点で、2つ考えてみました。

1つ目は、皆さんが毎日ともに過ごすなかまや集団です。学級でも部活動でも、お互いが高め合える集団になれば、一人ひとりの力は驚くほど伸びていきます。反対に、足を引っ張り合ったり、頑張っている人を冷やかしたりする集団では、なかなか力を伸ばすことはできません。

そして、皆さん自身が、周りの人にとってどんな「環境」なのかも考えてみましょう。「自分もがんばろう」と思わせる人、あたたかい声をかけられる人。そのような人がたくさんいる集団は、一人ひとりが成長できる「よい環境」になります。

もう1つ。環境を選ぶことは、進路を選ぶことでもあるということです。3年生はいよいよ進路決定に向けて本格的に動き出します。自分の力を伸ばし、可能性を大きく開くことができる進路を選んでほしいと思います。

よい環境を選ぶ。そして、自分自身も周りの人にとってのよい環境になる。そんなことを意識して、2学期の学校生活を送ってみてください。